

広報資料 ※系統連絡は不要です。

【問い合わせ先】

第九管区海上保安本部海洋情報部

監理課長 向仲 英司

電話 025-285-0118(内線 2510)



令和元年6月7日

第九管区海上保安本部

「世界水路の日」パネル展を開催します

毎年6月21日は国際水路機関(IHO)が定める「世界水路の日」です。

第九管区海上保安本部では、この日にあわせ新潟美咲合同庁舎2号館1階エントランスホールにおいて、パネル展を開催いたします。

「世界水路の日2019」パネル展

- 1 日時：令和元年6月17日(月)～6月21日(金)
- 2 場所：新潟美咲合同庁舎2号館1階エントランスホール
新潟市中央区美咲町1丁目2番1号
- 3 展示内容

今年の「世界水路の日」のテーマは、「海を知るための海洋情報」です。

水路測量や海象観測等の水路業務によって得られる海の水深、潮汐、海流などのデータや、海図をはじめとする成果物は、航海安全だけでなく、資源開発、防災、環境保全といった、海洋を適切に管理し十分に利活用するための様々な活動に必要不可欠な基礎情報となります。

今回の展示では、新しい情報サービス「海しる」が開く海洋の未来を解説するとともに、水深の測り方の歴史から新型測量船「平洋」を紹介します。また、明治から平成に至る膨大な測量データを活用した3D海底地形図を展示します。

【参考】

○ 世界水路の日

船舶交通の安全や海洋環境の取り組みにおける水路業務や水路技術の重要性を加盟国が広く一般に啓発するため、1921年(大正10年)6月21日に国際水路機関(IHO)が設立されたことを記念し、国連決議により定められました。

○ 国際水路機関：International Hydrographic Organization (IHO)

海図など航海用刊行物の改善により航海を一層容易で安全にすることを目的として設立された国際機関(2019年6月現在、90カ国が加盟)。海上保安庁海洋情報部は、我が国の水路機関として設立当初から参画しています。